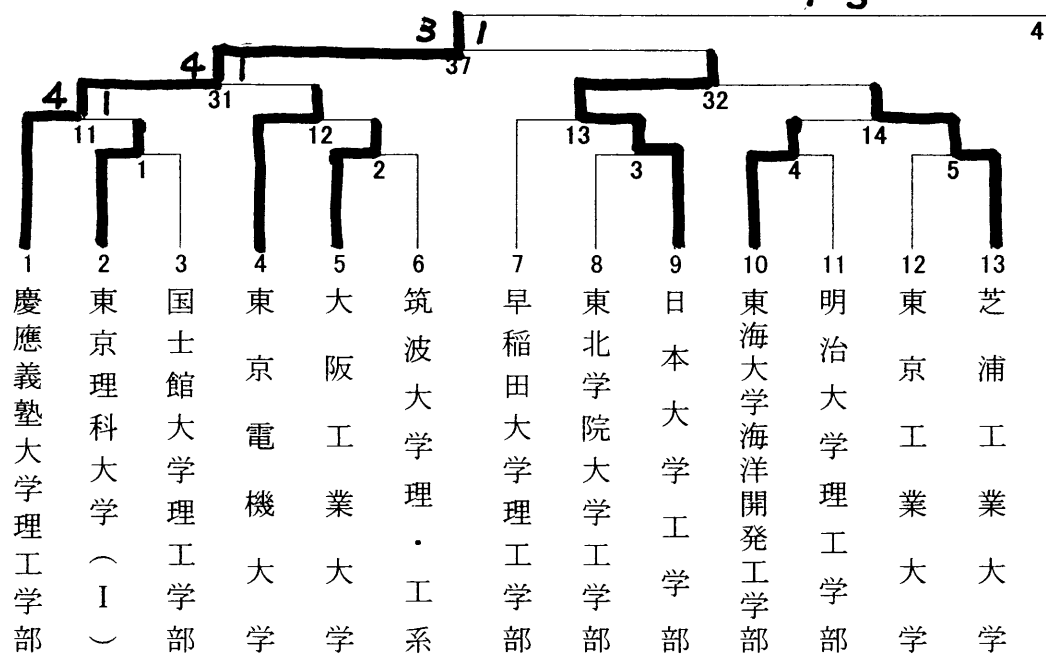


## 第51回全日本理工科学

### 1-3 予選トーナメント



### 試合要項

- (1) 試合はトーナメント方式を採用し、初戦に敗退した場合には敗者復活トーナメントに出場する事が出来る。  
敗者復活トーナメント準決勝勝者2校は予選トーナメント準決勝敗者2校と対戦し、その勝者2校を3位とする。
- (2) 試合は講道館柔道試合審判規定による。  
優勢勝の判定は規定40条(2)「有効」又は「注意」以上とする。
- (3) 試合時間は4分(敗者復活戦は3分、但し3位決定戦は4分)とし、その間に優劣の決めぬ場合は引分とする。
- (4) 団体間の勝負は5名ずつの点取法によって行い、その勝敗は双方の勝星計算し、その多い方を勝とする。  
但し勝星が同数の場合には、次によって勝敗を決定する。  
(イ) 1本勝の勝星を加算し、その多い方を勝とする。  
(ロ) 1本勝、技あり、有効の勝星も全く同一の場合は代表者を出して決定する。その代表戦は1回とし、その決定基準は規定第40条(3)「僅差」とする。
- (5) 1団体は選手7名、監督1名をもって編成する。
- (6) 選手の出場資格は当連盟加盟大学の学生(院生は2名まで認める)で連盟に登録した7名に限る。更に試合に十分耐えられる健全な身体であること。但し登録選手に変更がある場合には、当日9時30分迄に所定の用紙をもって大会本部に届出その承認を受けなければならない。

## 生柔道優勝大会組合せ

### ナメント

